

## 医療講演会 & 介護ウェーブ開催

11月28日(月) 午後14時より徳之島町母間の池間公民館にて「長野県が長寿のわけ？」について」と題して研修医の赤羽宙志先生の医療講話を、組合員27名・職員4名の参加で行いました。赤羽先生の出身地が長野県ということで長野の紹介を含めて絶妙な講話で和やかな雰囲気での開催となりました。講和後、参加者からの質問では「骨粗鬆症の予防は何に気をつけたらいい」「長野県の野菜と徳之島の野菜の違いは？」等々ユニークな質問にも笑顔で丁寧に答えていました。合わせて行われた「介護ウェーブの取り組み」について傳ヶアマネよりスライドを使いながら講話を行いました。「介護度は1~5どっちが重症？」との質問があり傳ヶアマネより説明しました。病気や障害があっても住み慣れた地域で過ごすためには必要な介護保険です。「介護保険が改悪せず、安心して利用できるように一緒に活動していきましょう」との言葉でお開きとなり、その後認知症予防体操を行い記念撮影で終了しました。

